

中村欣一郎市長の

山椒は小粒でも...



Vol.16

最近、バス乗りました？



7月から地区懇談会を始め
ています。どこへ行って人も
口減の話題が持ち上がり、み
なさんからはいろいろな考え
をお聞きしています。

そんな中、7月にはタクシ
ーの夜間運行の縮小が話題と
なりました。乗車する人の減
少や、乗務員の確保が難しく
なってきたことよってタク
シー会社も運行台数の縮小を
余儀なくされているようで
す。これによって私たちが移
動する時の不便さをどう解消
していけばいいか？という議
論が始まっています。

先日、松阪市で「おでかけ
の手段をみんなで考える会」
というシンポジウムが開催さ
れると聞き、「おでかけ」とい
う言葉に心をくすぐられて行
ってきました。講師は公共交
通の第一人者として活躍され
ている東洋大の岡村教授と名
古屋大の加藤教授。面白いな
と思ったのはご両人とも公共
交通が直接の専門ではなく、

国際地域学と都市環境学の肩
書を持った方だという点でし
た。なぜか？シンポジウムが
進むうちにその理由がわかっ
てきました。

公共交通の問題だからとい
って、なにもバスやタクシ
ーを今より多く走らせることだ
けが解決策ではない時代が来
ているとのことでした。例え
ば、バスを今よりも多く走ら
せたとしても、乗る人がいな
くては経費ばかりがかさんで
しまいます。

移動の手段には徒歩も自転
車もあることを忘れてはなら
ない。車での移動に慣れてしま
った私たちにとっては、徒歩や
自転車での移動と聞くと、「面
倒くさい」「いやいやそこのま
でして出掛けたくない」という声
が聞こえてきそうですが、徒歩
や自転車でのおでかけのメリ
ットは「健康」「体に良い」とい
うことを力説されました。
また、今は車を運転して好
きな時に好きな場所へ出掛け

られるという場合でも、その
うち高齢になれば運転免許証
を返納する時期がくるなど、
いつまでも車に頼ってはいら
れません。これまで車で自由
に外出していた人が、免許証
を返納したものの、バスの乗
り方が分からず、一気に外出
の機会が減ってしまうことが
多いといえます。今必要でな
い人も、いつかのために今の
うちにバスに乗ってみたり、
歩いて外出したりすることに
慣れておく必要があるとのこ
とでした。

今、鳥羽市では「とびと活
躍プロジェクト」を進めていま
す。新しい公共交通のあり方
を考えることも、このプロジェ
クトの一環かもしれません。

病院に行くことや普段の買
い物に行く『生
活を支える交
通』から『愉し
みの交通』へ。
みなさんのウキ
ウキわくわくす
るおでかけの機
会を増やすため
にも、出掛けたく
なる地域づく
り、集まりたく
なる地域づくり
をしていきたい
と思います。



平成30年度交通安全ポスター

コンクール入賞者発表

市民課人権・生活係 ☎29 11141

市が募集した交通安全ポスターを審査した結果、277
点の応募作品の中から次の10人が入賞となりました。

..... 小学生の部.....

鳥羽市長賞
加茂小3年
はまざき 星さん
浜崎



..... 中学生の部.....

鳥羽市長賞
鳥羽東中1年 中村 紗和さん



鳥羽警察署長賞

小学生の部
鳥羽小5年 北川 寛太さん
北川
中学生の部
鳥羽東中3年 東川 昇栄さん
東川

鳥羽市自治会連合会長賞

小学生の部
鳥羽小4年 山村 海美さん
山村
中学生の部
長岡中2年 上村 虎太郎さん
上村

鳥羽地区交通安全協会会長賞

小学生の部
弘道小3年 辻 菜々春さん
辻
中学生の部
鳥羽東中1年 尾崎 誠哉さん
尾崎

鳥羽市交通安全母の会長賞

小学生の部
鳥羽小1年 古川 菜さん
古川
中学生の部
答志中2年 中村 結優さん
中村



交通安全ポスター展を
開催しています

とき 10月11日(木)まで
ところ 鳥羽ショッピング
プラザハロー